京交
自治労
京都交通労働組合
電話(075)841−0948
発行者　瀬戸高志
編集者　佐田　悟

・・一　面・・
・京交エンパワメントプラン「都大路作戦2013・秋」
・エンパワメント活動報告
・第２回連合京都青年委員会定期総会
・都夢ちゃんのひとり言
・From みぶ
・・二　面・・
・ぶらり「地下鉄駅務区」訪問

市バス　地下鉄

京交エンパワメントプラン「都大路作戦２０１３・秋」

～組合員延べ２０８名が秋の京都をおもてなし～

京都の街に日本一美しい秋が訪れた十一月二十三日（土）二十四日（日）の二日間、慣例となっているエンパワメント活動「京交エンパワメント・都大路作戦二〇一三・秋」を当局とともに実施しました。この二日間は晴天に恵まれたことから、たくさんのお客様が紅葉をもとめて市内各地にお越しいただき、京交は、組合員延べ二〇八名が力を結集させて、早朝八時三〇分から夕刻十九時三〇分まで京都駅を中心に金閣寺、銀閣寺、四条駅に出向き、入洛されるお客様に感謝表明と案内業務に精一杯励みました。また、青年女性委員会が「塩小路通の駐車監視」のエンパワメント活動を行い、都大路作戦とコラボレーションし、走行環境改善など市バスのスムーズな運行に貢献しました。日本にとどまることなく、「世界に京都があってよかった」と訪れるすべての方に思っていただけるよう、取り組んだことだけに満足せず、効果検証を行い、「京都観光の足は交通局が担う。」このことを忘れず、次回以降も積極的に取り組んでいきます。二日間お疲れさまでした。

…朝の朝礼で気合いを入れて、いざ出陣!…

金閣寺道バス停

銀閣寺前バス停

大混雑する京都駅市バスDのりば

四条駅券売機前

四条駅コンコース

通路まで人が溢れる、京都駅中央1番券売機前

夕方、京都駅バス降り場で運賃収受

▷▷▷エンパワメント活動報告◁◁◁

▼東西線乗務支部▲

平成二十五年十一月四日（月）振替休日の日に、地下鉄東西線をご利用いただいているお客様への感謝の気持ちと、より「市バス・地下鉄」に親しんでいただき、ご利用して頂けるよう、醍醐駅で缶バッチの配布活動を行いました。

将来のお客様のハートをキャッチしました

電車と市バスの写真入り缶バッチということで、お子さまだけでなく年輩の方にも大変好評で、用意した数量はあっという間になくなりました。配布後は、振替休日であったため、時間の許す限り乗客案内を精力的に行いました。

今後も、地下鉄五万人増客の一翼を担う支部として、増収・増客に繋がる運動に取り組んでいきたいと思います。

▼青年女性委員会▲

二〇一三年十一月二十三日（土）・二十四日（日）の二日間、青年女性委員会は秋の都大路作戦にあわせてエンパワメント活動を実施し、延べ二十四名が参加しました。活動内容としては、日頃、駐停車禁止区域にもかかわらず違法駐車が非常に多く、京都駅前の渋滞の悪化に繋がっている京都駅の塩小路通りの路上駐車監視を行いました。二日間とも天気は快晴で、渋滞の予想も出されていましたが、予想よりも目立った渋滞はなく比較的スムーズに車は流れていたように思います。また、監視に立つことにより、タクシー等の違法駐停車の軽減にも貢献できたと思います。今後も積極的に取り組んでいきたいと思います。

違法駐停車車両の監視を行う組合員

第二回連合京都青年委員会定期総会

十一月二十二日（金）ラボール京都に於いて、連合京都青年委員会第二回定期総会が開催されました。冒頭、安田智青年委員長（私鉄総連）が「昨年の大会から今日まで、女性委員会との連続講座や民主党青年議員ネットワークとの共催行事など積極的な参加に感謝します。」と挨拶に立ち、次に連合京都を代表して原担当副会長（情報労連）が「青年委員会の更なる活発な活動に期待しています。」と激励の挨拶をいただきました。その後、連帯の挨拶では、連合京都女性委員会の國領女性委員長（UAゼンセン）から「女性委員会との共催行事として来月にはクリスマスパーティーが予定されています。たくさんの組合員に楽しんでもらえるように皆様のご協力をよろしくお願いします。」と、また、民主党京都府連青年議員ネットワーク真田事務局長から「昨年度は、勉強会として市会見学、門川市長との意見交換会などたくさんの企画に参加をいただきました。今年度も色々な活動をともに頑張りましょう」と、それぞれ挨拶をいただきました。その後、二〇一三年度の活動報告並びに第一号議案から第四号議案までが承認され、新役員として安田青年女性委員長が連合京都青年委員長に就任し、「私で三代目になりますが、これまで先輩方が築いてこられた活動を衰退させることなく、また維持するだけでなくさらに活発な委員会となるよう頑張って参りますので、皆様のご協力よろしくお願いします。」と就任の挨拶に立ち、総会は終了しました。今後も連合京都青年委員会活動にご協力をお願いいたします。

連合京都青年委員長就任にあたって

安田　稔

十一月二十二日連合京都青年委員会第二回定期総会が行われ、多くの青年組合員が結集する中、連合京都青年委員長に選出されました、安田稔と申します。

京都で働く青年組合員の代表として、また、京交の代表としてしっかりと職責を全うしてまいりますので皆様のご協力よろしくお願いいたします。

都夢ちゃんのひとり言

特急「あけぼの」廃止へ　東北の寝台特急姿消す

羽越線や奥羽線などを通り上野～青森駅間を一日一往復走るJR東日本の寝台特急「あけぼの」が、本年度で廃止される見通しとなったことが十一月一日、鉄道関係者の話で分かった。乗客の減少や車両の老朽化などが原因。これで東北を起点に運行する寝台特急が全て姿を消すことになる。「あけぼの」は一九七〇年に運行を開始。酒田駅や秋田駅などを経由し、上野～青森駅間（七七二・六キロ）を約十二時間半かけて結ぶ寝台列車だ。かつては一日二往復し、さらに上野～秋田駅間で一日一往復する列車もあったが、九〇年秋のダイヤ改正で一往復となった。山形、秋田両新幹線の開業で東北と首都圏を往復する環境が大きく変わったことや、七〇～八〇年に量産された使用客車24系の老朽化が激しいことを理由に、東北新幹線が全線開業した二〇一〇年ごろから廃止が本格検討されていた。一方で、秋田、山形両県などの新幹線の通らない日本海沿岸地域の駅からは、首都圏への唯一の直通列車として利用されている。東北を起点とする寝台特急は、十二年三月に青森～大阪駅間を結ぶ「日本海」が廃止されて以降、「あけぼの」だけになっていた。

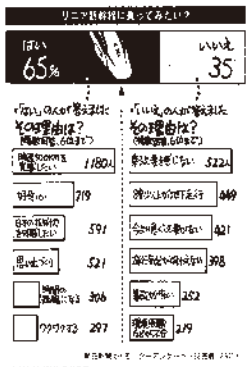
From みぶ

「夢の乗り物」リニアに期待　だが意外に多い懐疑派

最高時速五〇〇キロのリニア中央新幹線が、二〇二七年の開業に向けて動き出した。だがその期待度では、「乗りたい」が三分の二を占めたが、残りは「乗りたくない」と否定的な答えが目立った。

時速五〇〇キロを実感したいという「乗りたい」派に対し、「乗りたくない」派は必要を感じない、八割以上の地下走行などが理由だった。

日本の技術向上では意味のあるリニアだが、現状の新幹線で十分というところだろうか。



ぶらり「地下鉄駅務区」訪問

平成二十五年十一月五日（火）六回目となりました「ぶらり職場訪問」に行ってきました。

今回は高速鉄道部烏丸線と東西線の駅務区にお邪魔してきました。取材員は地下鉄東西線京都市役所前駅改札前に集合し、今田賢吾支部長、大西英樹支部書記長にナビゲートをお願いし、早速、取材に入りました。はじめに、東西線運輸事務所足立公弘所長と谷口恵亮駅務区長のインタビューを行い、台風十八号によって甚大な被害を被った当時の時間経過毎の被害状況や現場の対応等を細かく説明して頂きました。特に、足立所長は現場指示の陣頭をとったことから、四日間で二時間程しか寝ることができなかったそうで、本当に大変なことだったと痛感しました。その後、業務内容について説明を受け、駅構内の取材をし、次の取材場所である御陵駅に移動しました。御陵駅は京阪京津線と片乗り入れする駅で、ここで乗務員は交代することとなります。早速、駅務室に潜入し、業務について説明を受けた後、ホームに設置されているモニターや、仮眠室、更衣室、浴室等を取材し、片山達也助役のインタビューを行いました。その後、台風十八号で冠水したホームを見学しましたが、依然、仮復旧の状態で、線路脇には粘土層の土が少し残っていたり、壁に水がついた跡があったりと、当時の被害を物語っていました。そして、再び地下鉄に乗車し九条駅に移動した後、昼食として九条駅近くにある洋食レストラン「辻川」に行きました。お店はレトロな雰囲気で落ち着いた感じ、テーブルが十卓程と五、六人座れるカウンターがありました。私たちは洋食Ａランチを注文し、味は勿論、ボリュームもあり大変満足できました。午後からは九条駅構内にある烏丸線運輸事務所の古塚二朗所長、木村彰光駅務区長のインタビューを行い、入局されてから四十年経過していることから、昔と今についてお話を聞かせて頂き、次の取材場所である京都駅に移動しました。京都駅は市営地下鉄の中で乗降客と売上が一番多い駅です。にもかかわらず、無人改札を監視しなければならないことから、駅務室から対応されている様子を取材し、中小原康平助役のインタビューをさせて頂きました。その後、普段立ち入ることのできない券売機の裏側を見学し、お金を投入して切符が出るまでの行程等の説明を受けました。券売機室には、常駐の人がいないことと大量の券が発券されることに大変驚きました。そして、仮眠室や更衣室、浴室を取材し、四条駅に移動しました。四条駅ではタイミングが良く券売機に釣銭を補充している風景を取材することができ、沢山の釣銭を手作業で補填されている姿にびっくりしました。その後、駅務室の業務内容を取材し、原口順也助役のインタビューを行いました。以上で駅の取材を終えましたが、地下鉄には両線で三十一の駅があり（十七駅委託）、今回はほんの少ししか伺うことができませんでした。駅それぞれの特色をもっとお伝えしたかったのですが、それはまた今度ということで。それにしても、京都駅や四条駅は大変お客様が多く、取材中でもお客様からの問い合わせが幾度となくあり、限られた人数の中でテキパキと対応されている姿に感銘を受けました。あっ、それと「コトチカ」が営業されているということで、駅がすごく賑わいを見る施設に変わったなぁと実感しました。駅関係の職員の皆さま、ありがとうございました。

御陵駅お客様対応

モニタでお客様の安全を監視しています

京都市役所前駅改札口

京都駅南改札口（無人）

インタビューの様子

冠水したホーム

京都駅駅務室

券売機裏

京都駅券売機

四条駅インタビューの様子

駅務区概要

烏丸線運輸事務所駅務区

所 在 地　京都市南区東九条南烏丸町地先
電　　話　075-681-3418　（内線 3672）
Ｆ Ａ Ｘ　075-681-3440　（内線 3673）
職員構成
所長１　区長１　担当係長３
主任助役 13　助役 38　駅職員 12
ＯＢ助役９　ＯＢ駅職員 13　　合計 90 人
直営駅　国際会館・北大路・今出川・四条・京都・竹田　　合計６駅

東西線運輸事務所駅務区

所 在 地　京都市中京区下丸屋町３９２－１
電　　話　075-213-1348　（内線 7640）
Ｆ Ａ Ｘ　075-213-1363　（内線 7643）
職員構成
所長１　区長１　担当係長３
主任助役 11　助役 41　駅職員９
ＯＢ助役 15　ＯＢ駅職員 15　その他１
合計 97 人
直営駅　太秦天神川・二条・烏丸御池・三条京阪・御陵・山科・醍醐・六地蔵　　合計８駅

所長・区長インタビュー

①入局年月日　②家族構成　③趣味
④前職　⑤交通局に入っていなかったら
⑥交通局に望むこと

烏丸線運輸事務所駅務区

古塚二朗所長

古塚二朗所長

①昭和 49 年４月１日
②妻と子供３人
③テニス・ゴルフ　④日産
⑤家系に商売人が多いので、何かの商売をしていたと思います。
⑥地下鉄の経営健全化脱却に向けて、全員が一丸となり団結して取り組んでほしい

木村彰光区長

木村彰光区長

①昭和 49 年８月１日
②妻と子供３人
③テニス・ゴルフ　④なし
⑤サラリーマン
⑥職場を守っていくという事を、若い方々にも自分で考えて頂き、一緒に取り組んでほしい

東西線運輸事務所駅務区

足立公弘所長

足立公弘所長

①昭和 56 年４月１日入局
②妻、息子１人
③スキー、テニス、山歩き（散策）
④前職無し
⑤他の地方公務員
⑥今後も市民の足として公営で残っていってほしい

谷口恵亮区長

谷口恵亮区長

①昭和 60 年７月 23 日入局
②妻、息子１人、娘１人、孫６人
③旅行　④呉服屋、住宅設備関係の営業
⑤住宅設備関係の営業をそのままやっていたと思います
⑥公営であり続けてほしい。現場との温度差を感じます。もっと悲壮感を持って仕事に取り組んでほしいです。

組合員インタビュー

①入局年月　②家族構成
③趣味　④前職
⑤交通局に入局していなかったら
⑥交通局に期待すること

中小原　康平

中小原康平助役（京都駅）

①平成７年 11 月
②妻、娘２人、息子１人
③サーフィン、ゴルフ
④なし
⑤消防士
⑥トイレ等の駅施設を綺麗にしてほしい。

原口　順也

原口順也助役（四条駅）

①平成 14 年６月
②妻、娘２人
③車の洗車、自転車
④コンピュータ関連
⑤理学療法士
⑥給料の面で気にせず仕事ができるように、助役になれば５表の給料表が変わるなどの改善を期待。

片山　達也

片山達也助役（御陵駅）

①平成８年９月
②妻、息子２人
③海釣り
④なし
⑤天下一品で内定を貰っていたので、ラーメンを作っていたと思います。
⑥バス・地下鉄の垣根なしに相互協力できればと思います。東西線不通の時は、自動車部の皆さんに大変お世話になり、感謝しています。

近くのおすすめグルメ

洋食レストラン「辻川」

九条駅近く、竹田街道大石橋交差点下がる西側にある洋食レストラン「辻川」を紹介します。レトロな感じで落ち着いた雰囲気のこのお店は、ランチ時になるといつも満員になる人気店です。平日は720円でコーヒーが付くランチがお勧めですが、どのメニューもボリューム満点で、特に働き盛りのサラリーマンにおススメの店です。看板娘の店員さんもきびきびした対応で好感が持てるので、皆さんも近くに行かれる事がありましたら、是非立ち寄ってみて下さい。

・・・取材を終えて・・・

・駅の仕事は想像していたよりたくさんあるので大変だなと思った。
・改札業務での対応はテキパキしていて感心した。
・案内や苦情など、逃げ場がないので最後まで対応ご苦労様です。
・駅事務所は職員が少ないと感じた。
・車内でお客様が倒れて対応する現場に遭遇したが、機敏な措置を取られていた。
・終日地下内での業務は辛そう！
・みなさん常に何が起こっても対応出来るという姿勢が感じられた。

支部三役

脳に刺激を！超難問？ナンプレ

「ナンプレ」のコーナーです。ちょっと一息！頭のリフレッシュしてみませんか？下記のマスを全部埋めてください。正解者の中から抽選で三人の方に「全国百貨店共通商品券」千円分をプレゼントします。どしどし応募してください。

このナンプレが解けた方は、支部名、コード番号、名前、機関紙に対するご意見ご要望等を記入の上、京交本部教宣部機関紙編集チームまでお送りください。

締め切りは十二月二十六日（木）必着です。なお当選者の発表は次号以降の機関紙「京交」で！

		5		7			8	
9			6					
	1		4					2
						5	9	
1								4
	3	2						
6					1		7	
					8			3
	4			6		9		

ナンプレ　京交６６１号解答

1	9	6	2	7	5	4	3	8
4	7	3	8	9	1	2	6	5
8	5	2	3	6	4	1	7	9
2	6	9	7	1	8	3	5	4
7	1	4	5	3	6	8	9	2
5	3	8	4	2	9	6	1	7
6	4	1	9	5	2	7	8	3
9	2	7	1	8	3	5	4	6
3	8	5	6	4	7	9	2	1

当選者氏名（敬称略）
竹内　　友（駅務支部）
澤田　恵実（駅務支部）
内藤　祐嗣（電整支部）